



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月31日

上場会社名 西部ガスホールディングス株式会社
コード番号 9536 URL <https://hd.saibugas.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 道永 幸典

問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部連結決算グループマネージャー (氏名) 桑原 英明

TEL 092-633-2245

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	61,632	11.5	3,214	43.9	3,759	31.8	2,610	45.1
2023年3月期第1四半期	55,298	10.4	2,233	15.9	2,852	37.9	1,799	21.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 4,318百万円 (56.3%) 2023年3月期第1四半期 2,763百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	70.52	
2023年3月期第1四半期	48.61	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	416,209	96,427	21.6
2023年3月期	414,268	93,624	20.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 89,765百万円 2023年3月期 86,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		35.00		35.00	70.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	1.4	10,000	7.5	10,000	15.0	7,000	47.0	189.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	37,187,567 株	2023年3月期	37,187,567 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	161,515 株	2023年3月期	161,388 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	37,026,118 株	2023年3月期1Q	37,025,304 株
------------	--------------	------------	--------------

(注)当社は業績連動型株式報酬制度(株式給付信託)を導入しており、期末自己株式数には、株式給付信託に係る信託口が保有する当社株式(2024年3月期1Q 76,600株、2023年3月期76,600株)が含まれております。また、期中平均株式数(四半期累計)の計算においては、当該信託口が保有する当社株式(2024年3月期1Q期中平均76,600株、2023年3月期1Q期中平均78,100株)を、控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、ガス事業においてLNG価格の高騰を背景とした原料費調整によるガス料金単価の上方調整の影響等により、前年同期に比べ6,334百万円増の61,632百万円となりました。

費用面につきましては、主にガス事業において売上原価が増加いたしました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ981百万円増の3,214百万円、経常利益は同907百万円増の3,759百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ811百万円増の2,610百万円となりました。

なお、当社グループの売上高はガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項目	当第1四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.6)	増減	増減率(%)
売上高	61,632	55,298	6,334	11.5
売上原価	42,009	36,046	5,963	16.5
供給販売費及び一般管理費	16,408	17,019	△611	△3.6
営業利益	3,214	2,233	981	43.9
経常利益	3,759	2,852	907	31.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,610	1,799	811	45.1

〔ガス販売実績等〕

項目	単位	当第1四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.6)	増減	増減率(%)	
販売量	家庭用	千m ³	52,406	55,242	△2,836	△5.1
	業務用	〃	130,851	125,138	5,713	4.6
	卸供給	〃	29,273	26,655	2,618	9.8
	計	〃	212,530	207,035	5,495	2.7
お客さま戸数	千戸	1,133.0	1,131.6	1.4	0.1	
平均気温	℃	20.3	20.5	△0.2	—	

(注) 1. ガス販売量は、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

2. お客さま戸数は、四半期末の都市ガスメーター取付個数であります。

〔原油価格及び為替レート〕

項目	単位	当第1四半期 連結累計期間 (2023.4~2023.6)	前第1四半期 連結累計期間 (2022.4~2022.6)	増減	増減率(%)
原油価格	ドル/バレル	87.19	86.09	1.10	1.3
為替レート	円/ドル	137.49	129.73	7.76	6.0

<セグメント別の概況>

①ガス

当第1四半期連結累計期間の都市ガス事業におけるお客さま戸数は113万3千戸であり、都市ガス販売量は前年同期に比べ2.7%増の212,530千 m^3 となりました。このうち家庭用ガス販売量につきましては、物価高騰による節約意識の高まりにより使用量が減少したこと等から前年同期に比べ5.1%減の52,406千 m^3 となりました。一方、業務用ガス販売量につきましては、主に大口顧客の獲得及び既存顧客の稼働増により前年同期に比べ4.6%増の130,851千 m^3 となりました。他の事業者への卸供給ガス販売量につきましては、卸供給先の需要増によって前年同期に比べ9.8%増の29,273千 m^3 となりました。

以上のような都市ガス販売量の結果と原料費調整によるガス料金単価の上方調整の影響等により、売上高は前年同期に比べ23.8%増の41,027百万円となり、セグメント利益は売上高の増加等により同64.7%増の2,398百万円となりました。

②L P G

L P G販売単価が下落したこと等により、売上高は前年同期に比べ16.0%減の5,703百万円となり、セグメント利益は同76.0%減の18百万円となりました。

③電力・その他エネルギー

小売電気事業において販売単価の上昇等により、売上高は前年同期に比べ19.8%増の4,349百万円となり、セグメント利益は同221.1%増の228百万円となりました。

④不動産

分譲マンションの販売戸数が減少したこと等により、売上高は前年同期に比べ14.8%減の7,993百万円となり、セグメント利益は同16.2%減の661百万円となりました。

⑤その他

その他の事業には、食関連事業（食品販売事業、飲食店事業）、情報処理事業等が含まれております。売上高は前年同期並みの6,572百万円となり、セグメント利益は飲食店事業において新型コロナウイルス感染症の影響からの回復等により、前年同期に比べ40.0%増の231百万円の利益となりました。

(単位：百万円、上段 対前年同期比)

項 目	ガ ス	L P G	電 力・ その他エネルギー	不 動 産	そ の 他
売 上 高	+23.8% 41,027	△ 16.0% 5,703	+ 19.8% 4,349	△ 14.8% 7,993	△ 1.9% 6,572
セグメント利益	+64.7% 2,398	△ 76.0% 18	+ 221.1% 228	△ 16.2% 661	+ 40.0% 231

(注) 売上高及びセグメント利益にはセグメント間取引消去又は振替高を含み、セグメント利益には各セグメントに配分していない全社費用を含んでおりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、416,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,941百万円増加しました。これは主に賃貸用不動産取得に伴いその他の設備が増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、319,781百万円となり、前連結会計年度末に比べ863百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、96,427百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,803百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の増加に伴い利益剰余金が増加したことに加え、株価の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は21.6%（前連結会計年度末20.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月27日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	20,102	18,945
供給設備	66,853	65,971
業務設備	12,551	12,475
その他の設備	122,522	127,291
建設仮勘定	4,021	3,146
有形固定資産合計	226,051	227,832
無形固定資産		
のれん	172	164
その他無形固定資産	3,036	3,090
無形固定資産合計	3,208	3,254
投資その他の資産		
投資有価証券	44,197	47,385
長期貸付金	424	3,277
退職給付に係る資産	7,921	7,779
繰延税金資産	4,073	3,960
その他投資	6,330	6,264
貸倒引当金	△299	△298
投資その他の資産合計	62,647	68,368
固定資産合計	291,907	299,454
流動資産		
現金及び預金	36,778	27,639
受取手形、売掛金及び契約資産	29,495	24,931
商品及び製品	6,519	5,806
仕掛品	31,155	34,311
原材料及び貯蔵品	7,954	11,545
その他流動資産	10,774	12,834
貸倒引当金	△318	△313
流動資産合計	122,360	116,754
資産合計	414,268	416,209

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	72,140	72,120
長期借入金	127,564	125,285
繰延税金負債	829	1,354
ガスホルダー修繕引当金	380	393
退職給付に係る負債	1,795	1,553
資産除去債務	819	859
その他固定負債	9,909	10,483
固定負債合計	213,439	212,049
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	49,378	50,559
支払手形及び買掛金	11,344	9,072
短期借入金	29,628	32,716
未払法人税等	1,172	1,213
その他流動負債	15,680	14,169
流動負債合計	107,205	107,732
負債合計	320,644	319,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,775	5,770
利益剰余金	52,468	53,780
自己株式	△369	△369
株主資本合計	78,504	79,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,721	6,292
為替換算調整勘定	1,977	2,196
退職給付に係る調整累計額	1,582	1,465
その他の包括利益累計額合計	8,281	9,954
非支配株主持分	6,838	6,662
純資産合計	93,624	96,427
負債純資産合計	414,268	416,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	55,298	61,632
売上原価	36,046	42,009
売上総利益	19,252	19,622
供給販売費及び一般管理費	17,019	16,408
営業利益	2,233	3,214
営業外収益		
受取利息	2	13
受取配当金	384	437
持分法による投資利益	60	118
雑貸貸料	40	46
雑収入	473	325
営業外収益合計	959	940
営業外費用		
支払利息	282	338
雑支出	58	57
営業外費用合計	340	395
経常利益	2,852	3,759
税金等調整前四半期純利益	2,852	3,759
法人税等	955	1,124
四半期純利益	1,896	2,635
非支配株主に帰属する四半期純利益	96	24
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,799	2,610

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,896	2,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	296	1,537
繰延ヘッジ損益	10	—
為替換算調整勘定	201	15
退職給付に係る調整額	△93	△117
持分法適用会社に対する持分相当額	452	248
その他の包括利益合計	866	1,683
四半期包括利益	2,763	4,318
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,643	4,283
非支配株主に係る四半期包括利益	120	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	32,756	5,349	3,462	8,285	49,854	5,443	55,298	—	55,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	380	1,443	167	1,096	3,088	1,256	4,344	△4,344	—
計	33,137	6,793	3,630	9,382	52,943	6,699	59,643	△4,344	55,298
セグメント利益	1,456	75	71	789	2,393	165	2,558	△325	2,233

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△325百万円には、セグメント間取引消去又は振替高81百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△407百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	電力・ その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への売上高	40,495	4,736	4,158	6,929	56,319	5,312	61,632	—	61,632
セグメント間の内部 売上高又は振替高	531	967	190	1,064	2,753	1,259	4,013	△4,013	—
計	41,027	5,703	4,349	7,993	59,073	6,572	65,646	△4,013	61,632
セグメント利益	2,398	18	228	661	3,306	231	3,538	△323	3,214

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△323百万円には、セグメント間取引消去又は振替高47百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△371百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。